

N:M 冗長化および冗長化構成マネージャ

- 機能の概要と変更履歴, on page 1
- 機能説明 （2 ページ）

機能の概要と変更履歴

要約データ

Table 1: 要約データ

該当製品または機能エリア	5G-UPF
該当プラットフォーム	VPC-SI
機能のデフォルト設定	無効：設定が必要
このリリースでの関連する変更点	N/A
関連資料	*UCC 5G RCM* 構成およびアドミニストレーション ガイド

更新履歴

Table 2: マニュアルの変更履歴

改訂の詳細	リリース
SSH IP のインストールの延期がサポートされました。	2021.02.2
Network Services Orchestrator（NSO）経由で RCM を構成するサポートが追加されました。	2021.02.0
最初の導入。	2021.01.0

機能説明

Redundancy Configuration Manager（RCM）は、シスコ独自のノード/ネットワーク機能（NF）で、StarOS ベースの UP/UPF の冗長化を提供します。RCM は、UP/UPF の N:M 冗長化を提供します。このでの「N」は、クティブな UP/UPF の数で 10 未満であり、「M」は冗長化グループ内の スタンバイ UP/UPF の数です。

詳細については、『Redundancy Configuration Manager - 構成およびアドミニストレーション ガイド』を参照してください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。